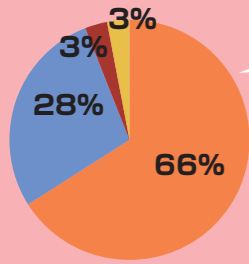


子供たちの声・アンケート結果・分析

(1年生) はじめてのことがたくさんあって、おもしろかった。
 (2年生) むずかしかったけど、クリアできたからうれしかった。
 (3年生) こういう行事をまた来年もやってほしい。

(4年生) いろいろな岐阜城の企画を行ってほしい。
 (5年生) 今までこんなことをしてきてなかったから楽しかった。
 (6年生) 岐阜城は敵からの攻撃を防ぐためにとても良く造られていて、すばらしい。



いろいろな体験をすることは面白いと思えましたか?

■ とても感じた ■ まあまあ感じた ■ あまり感じなかった ■ ぜんぜん感じなかった

子供たちは、いろいろなコンテンツに対して、驚きや怖さを感じながらもどのコンテンツも面白いと感じました。子供たちは、潜在的に様々な「好奇心」を持ち合っていますが、その「好奇心」に触れる機会を得ることが大切です。また、子供たちの声から金華山・岐阜城に対して興味を示す声も聞かれ、ぎふのまちの豊かな自然や歴史の素晴らしさを感じていただけました。

まとめ

今回の事業では、ぎふのまちが誇る自然や歴史を有する金華山や岐阜城を舞台として子供たちの「好奇心」をテーマに実施しました。この事業でしか味わえない体験を考え、場所の選定から人数規模、事業内容にこだわったことで他にはない事業を行うことができたと感じております。

参加した子供たちは、この事業で得た未知のものへのワクワク感を思い出し、知らないことや経験したことのないものがあれば進んで挑んでいくことなのでしょう。そして、青少年期の多感な時期により多くの経験を積んでいってもらい、「豊かな感性」を備えた魅力的な大人へとなっていただきたいと願います。激動する世の中で、どんな場面に遭遇しても培ってきた感性を活かして乗り越え、さらには新たな可能性を生み出していただければ嬉しく思います。

この事業に関わっていただいた多くの大人の方には、子供の「好奇心」を引き出そうとそれぞれ考えて行動していただく場面が多くありました。未知のものに向かっていく生き生きとした子供の姿をみただけで、自らも忘れていたワクワク感を思いだし、大人が子供たちに対しての関わり方の大切さを感じていただけたら幸いです。

最後に本事業にご協力いただきました行政・企業・団体・ボランティアスタッフの皆様のご協力があったからこそ事業を執り行うことができましたことに感謝を申し上げます。

公益社団法人 岐阜青年会議所 青少年心身育成委員会 委員長 岡田 誠



協力団体 岐阜市まちなか案内人 岐阜城盛り上げ隊 岐阜武将隊信義徹誠
 岐阜おもてなし集団響縁隊 一般ボランティア

発行 公益社団法人 岐阜青年会議所 2016年度青少年心身育成委員会
 副理事長 三浦 陽平
 室長 尾関 年彦

編集責任者 委員長 岡田 誠
 副委員長 石坂 将司 伊藤 新継 尾藤 大高 渡邊 悠司
 委員 石樽 利彦 川島雄一郎 河村 岳明 河村 政勝
 草野進太郎 島部 貴文 田中 一輝 土屋 直孝
 林 伸将 福田 大 松村 友昭 宮部 源宏
 村瀬 元来

JCI 公益社団法人 岐阜青年会議所
 2016年度 青少年心身育成委員会



はじめに

インターネットや通信機器の発達により、現代の子供たちはあらゆる情報を容易に入手できる一方、溢れる情報に対していつしか受動的になり、見たい・知りたい・触りたいといった根源的な欲求が弱まっているのではないのでしょうか。変化の激しい現代社会を乗り越えていくためには、知らないことや初めて遭遇することに対しても、主体的に関わり成長の糧としていくことが大切です。そこで、子供たちの感性を刺激し、好奇心を育む機会を提供することで、様々なことに挑戦する契機にしてもらおうと考えました。

本年度の青少年育成事業では、ぎふのまちの豊かな自然の中に、子供たちが経験したことのない歴史的要素を絡めたコンテンツを用意し、それらを乗り越えていく楽しさから、好奇心を育む事業を企画しました。そして、様々な方にご協力いただき、「ワクワク! 戦国岐阜城」を下記の通り実施いたしました。



- 実施日** 2016年7月24日(日)
 ※事前説明会7月3日(日) 徹明小学校体育館・公民館
- 実施場所** 岐阜城、岐阜公園、岩戸公園、達目洞
- 参加者** 岐阜市及び岐阜市近郊の小学1年生～6年生 500名

事業目的

多様な『好奇心』を育む！

理想の姿である『豊かな感性を備えた大人』になるために、子供たちはたくさんの様々な経験を積んでいく必要がある。まだ見ぬたくさんの様々な経験と出会うために…



必要なのは『好奇心』！

事業フレーム

未知との遭遇 → 驚き → 乗り越えた楽しさ → 次への期待感

好奇心

ワクワク！

理想の姿 豊かな感性を備えた大人



「ワクワク!戦国岐阜城」事前説明会

2016年7月3日(日)徹明小学校体育館・公民館

悪の将軍「赤松邪心斎(あかまつ・じゃーしんさい)」に奪われた岐阜城を取り戻せ!という明確な目的を子供たちに提示し、「城を取り戻すための作戦会議」という形で事前説明会を開催し、事業に対する期待感と好奇心を刺激しました。また、映像やコスプレを活用し、各武将隊の皆様にも来ていただくことで、より雰囲気を高めました。

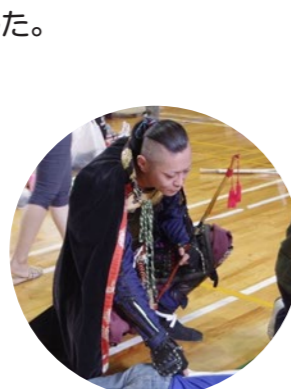
また、作戦会議終了後には全員で事業当日に向けた威勢を上げるために、かちどきをあげました。



作戦会議



チームの仲間たちと旗印・兜作り



武将隊の皆様も、応援に駆けつけました。



全員でかちどき!



「ワクワク!戦国岐阜城」事業当日

2016年7月24日(日)岐阜城・岐阜公園・岩戸公園・達目洞



七曲り登山道コース(2ルート)

鼻高ハイキングコース

達目ハイキングコース



戦団の仲間と協力して、岐阜城を目指せ!



事業当日は、1年生~6年生の混合20名で構成された戦団に分かれ、岐阜公園・岩戸公園・達目洞の3ヶ所から5ルートを使い、岐阜城を目指していただきました。子供たちには試練として、さまざまなコンテンツを用意しました。子供たちは一つ一つの関門をくぐり抜け、無事岐阜城に到達しました。



カラフルな手作り甲冑!

子供たちを待ち受ける関門



▲水鉄砲の放水をかいくり、見事敵を倒せるか?



▲丸太の振り子が、子供たちの行く手を阻む。うまくかいくって先へ進め!



▲天然ボルダリング!子供たちは急な岩場を一生懸命に登りました。



▲岐阜城や金華山の歴史について出題。正解しないと先に進めません。



▲神出鬼没!子供たちに襲いかかる!

子供たちの「好奇心」を引き出すため、「邪心軍」に扮したJCメンバーには子供の気持ちを考え、それぞれの感性を持って色々な角度から関わっていただきました。大人の関わり方で子供たちの表情や行動が生き生きと変わっていくことを感じることができました。

岐阜城を取り戻すことに成功した子供たちは、赤松邪心斎の待つ岐阜公園に向かい、邪心斎の軍勢(JCメンバー)と、戦国時代さながらの大合戦!!見事邪心斎を打ち倒し、全員でかちどきをあげました。



▲大合戦は、右腕にマグネットが付いているボール(ワク玉)を切り落とされたら負けというルール。柔らかい素材の剣を使用して、安全面にも配慮しています。



かちどきを上げる!

▲大人も子供も一緒になって楽しんだ大合戦は、子供たちの勝利。参加してくれた500名の子供たちの勝利の雄叫びが、岐阜公園に響き渡りました。



邪心斎、討ち取った!